

看護部だより1月号

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

熱海病院スタッフ一同



1月7日・21日開催のレベルII研修は、レベルIIの目標である「患者の全体像をとらえた看護が展開できる」の集大成。看護過程の展開の発表会では、さまざまな疾患で、苦痛や不安を抱えた患者様のためにどのような看護をすべきか、どのような工夫が必要か、パワーポイントを用いて発表しました。

今年度発表されたテーマを一部ご紹介

- ⇒ 腹膜透析導入の患者様の指導
- ⇒ 胃全摘出後の患者様との関わり
- ⇒ ペースメーカー挿入後の生活に不安を抱えた患者様に対する看護
- ⇒ 持病のある糖尿病患者様の看護
- ⇒ 認知機能やADLが低下している患者様への看護
- ⇒ 壮年期の脳梗塞患者様との関わり
- ⇒ 意識障害のある患者様との関わり
- ⇒ 脳出血の患者様との関わり
- ⇒ その人らしさを引き出すための関わり
- ⇒ がん患者様の苦痛緩和・退院支援に対する関わり
- ⇒ 高齢認知症患者様の低栄養予防への働きかけ
- ⇒ 転倒の危険性が高い患者様の看護
- ⇒ 維持透析患者様の体重コントロール
- ⇒ Covid-19重症肺炎患者様に対する看護
- ⇒ 低栄養状態、合併症リスクが高い患者様の手術看護

…など。

レベルII研修責任者より一言

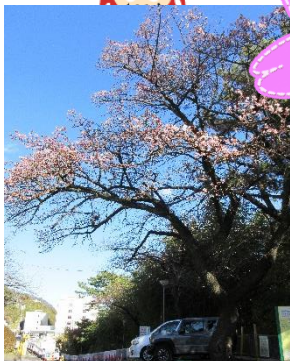
学生時代に実習で学んだ看護展開とは違い、臨床を知っているからこそその看護展開ができていたかと思えます。更に看護を深め新しい発見や疑問を研究という形で次に繋げていってほしいと思います。



12月20日、国際医療福祉大学小田原キャンパスにて、関連病院説明会が開催されました。イベントには熱海病院を含め8施設が参加し、熱海病院からも看護部長、教育担当師長、先輩看護師2名がキャンパスに行きました。学生さんは各施設のブースを自由に訪れ、病院の特徴や教育体制、福利厚生など、就職先選びに役立つ情報に熱心に耳を傾けていました。



12月24日、院内託児室のクリスマス会が行われました。忙しく働いていたパパとママもこの時間だけは会場に訪れ、かわいい子供たちの歌や踊りを見たり、ゲームに参加したり、楽しいひと時を一緒に過ごしました。



日本一早咲きの桜、「あたま桜」が間もなく見ごろを迎えます。ソメイヨシノに比べ開花時期が早いだけではなく、約1ヶ月もの長い間、花を楽しむことができます。

撮影場所: 熱海病院駐車場 撮影日: 1月14日